

PRESS RELEASE FROM NATURE PUBLISHING GROUP  
For Immediate release  
21 January 2010  
Contact: Grace Baynes  
Corporate Public Relations, Nature Publishing Group  
T: +44 (0)20 7014 4063  
g.baynes@nature.com

The Macmillan Building  
4 Crinan Street  
London N1 9XW  
UK  
T: +44 (0)20 7833 4000  
F: +44 (0)20 7843 4640  
www.nature.com

## **Polymer Journal オンライン版、nature.com での出版を開始**

本日、ネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) は、*Polymer Journal* のオンライン版第 1 号が nature.com に掲載されたことを発表致しました。*Polymer Journal* は、世界最大の高分子科学の学会である社団法人高分子学会 (SPSJ) の公式ジャーナルです。2010 年 1 月号は、NPG との共同出版による最初の号で、新装の表紙、新ウェブサイト、図版入り目次 (G-TOC) など、同誌のデザインが一新されました。

「NPG には最先端の出版手法、世界規模の販売ネットワーク、経験豊富なスタッフが備わっており、SPSJ と *Polymer Journal* 編集委員会は、高分子科学と関連の学際的分野にとってのエキサイティングなフォーラムとなる国際的出版物として、*Polymer Journal* のプレゼンスが確立されていくことをはっきりと確信しています。... *Polymer Journal* の新時代へようこそ」*Polymer Journal* (2010 年 1 月号) の Editorial 記事の中で、澤本光男 SPSJ 会長は、このように記しています。

*Polymer Journal* は、NPG 初の物理科学系アカデミックジャーナルで、大きな成功を収めている *Nature* ブランドの物理科学系ジャーナルのラインアップとも高い適合性があります。

デイビッド・スウィンバンク (NPG パブリッシングディレクター) は、次のように話しています。「NPG・ネイチャー・アジア・パシフィックは、アジア太平洋地域の重要な科学者や臨床医の団体との提携プログラムを進めていますが、ここに *Polymer Journal* という非常に重要なパートナーが加わることとなりました。NPG にとって、*Polymer Journal* は、アジア太平洋地域のみならず、世界全域で行われている出版提携プログラムを通じて、最初の物理科学・化学系アカデミックジャーナルとなりました」

*Polymer Journal* は、1970 年に創刊された英文ジャーナルで、高分子科学の全領域を対象としています。高分子合成、高分子反応、高分子構造、高分子物性、機能性高分子、生体高分子、高分子工学が主要なトピックとして扱われます。

### **リンク先：**

*Polymer Journal*: <<http://www.nature.com/pj/>>

ネイチャー・パブリッシング・グループと社団法人高分子学会が『*Polymer Journal*』誌の共同発行へ <[http://www.nature.com/press\\_releases/polymer.pdf](http://www.nature.com/press_releases/polymer.pdf)> (2009 年 1 月 8 日付けプレスリリース)

## 社団法人高分子学会について

高分子学会は、文部科学省認可の社団法人（非営利団体）で、主に学界、産業界、政府機関の高分子科学関連の研究者、エンジニア、管理職、および大学教員と学生が会員になっています。又、数多くの企業が賛助会員や維持会員として参画しています。その主たる役割は、日本と世界における高分子科学および技術の発展に寄与することです。

高分子学会は、1951年に設立され、現在では、日本内外に1万2,000名の会員を有し、高分子科学分野では、世界で最も歴史が長く最大規模の学会の1つです。2001年には設立50周年を迎えました。北海道から九州までの8支部に加え、高分子関連企業の賛助団体である『高分子同友会』が設立されています。

海外では、Pacific Polymer Federation (PPF; 環太平洋高分子連合) および Federation of Asian Polymer Societies (FAPS; アジア高分子連合) の創設学会の一つであり、American Chemical Society (ACS; 米国化学会) と Royal Australian Chemical Institute (RACI; オーストラリア化学会) の学会会員ともなっています。PPF は、環太平洋地域の高分子関連の学協会の連合体であり、隔年ごとに Pacific Polymer Conference (環太平洋高分子会議) を開催しています。また、IUPAC (国際純正応用化学連合) の Polymer Division (高分子部会) において、高分子学会の会員が正会員または准会員を務めており、重要な役割を果たしています。また、高分子学会は、世界各国間での国際的な科学交流に貢献することを目的とした独自の国際会議として、1984年以来、2～3年に1回、SPSJ International Polymer Conference (IPC; 国際高分子会議) を開催しています。高分子学会に関する詳しい情報は、<http://www.spsj.or.jp/english/whatspsj/spsj.htm> をご覧ください。

## NPG と NPG ネイチャー アジア・パシフィックについて

ネイチャー・パブリッシング・グループ (NPG) は、インパクトの高い科学・医学情報を印刷版と電子版で提供する出版社で、生命科学、物理科学、化学、応用科学と臨床医学にわたって、ジャーナル誌の発行、オンライン・データベースや各種サービスの提供を行っています。

*Nature* (1869年創刊) は、トップクラスの国際的科学ジャーナル誌 (週刊) で、科学者のニーズに集中的に取り組んでいます。NPG は、この読者層に向けて、各種 *Nature* リサーチ誌や *Nature Reviews* シリーズのジャーナル誌、そしてさまざまな著名学術誌 (学会機関誌を含む) を発行しています。さらにインターネット上では、[nature.com](http://nature.com) で、月間500万人以上の利用者が、NPGの刊行物やオンライン・データベースや各種サービスにアクセスしています。たとえば、Nature News、NatureJobs や NatureNetwork と Nature Education の [Scitable.com](http://Scitable.com) へのアクセスがあります。

Scientific American は、NPG が新設した消費者メディア事業部門の中心となり、一般市民のニーズに応えています。1845年に創刊された Scientific American は、米国で継続的に発行されている雑誌としては最も歴史が長く、一般読者向けメディアにおいて権威のある一流の科学刊行物です。全世界16か国語で発行されており、[scientificamerican.com](http://scientificamerican.com) と合わせて、300万人以上の消費者と科学者に読まれています。このほかに Scientific American Mind と Spektrum der Wissenschaft (ドイツ) も発行しています。

NPG は、全事業を通じて、科学コミュニティと医学コミュニティ、そして科学に関心をもつ方々に力を尽くしています。NPG は、Macmillan Publishers Limited の一翼を担うグローバル企業で、ロンドン、ニューヨーク、東京に主たる事業所を置き、このほかにも、ボストン、ブエノスアイレス、デリー、香港、マドリード、バルセロナ、ミュンヘン、ハイデルベルク、ベージングストーク (英国)、メルボルン、パリ、サンフランシスコ、ソウル、ワシントン DC など全世界の都市に支社・事業所があります。詳しい情報は、[www.nature.com](http://www.nature.com) をご覧ください。

\*当資料は和訳版です。内容は全て [www.nature.com/libraries/whats\\_new](http://www.nature.com/libraries/whats_new) の意味するところが優先されますので、あらかじめご了承下さい。